

2020年10月29日(木) 社会的企業研究会

題目(仮): 「Human-centred Approach - Small is Beautiful. Big is Responsible. Its Combination is Sustainable. - 」

氏名(ふりがな): 戸田 満 (とだ みちる)

所属: Office TODA (個人事業主)、社会変革推進財団 (SIIF)

発表摘要(以下、予定。9/15現在。): ※No slide policy

1) その土地とそこの人々との関係性を纏った自己紹介

- ・1987年生まれ、東京都(目黒区)生まれ育ち、時々山口県(地福村)。2児の父。
- ・東京大学 社会学学士 上野千鶴子先生 ([祝辞リンク](#)) と福島智先生 ([祝辞リンク](#))
- ・ロンドンスクール・オブ・エコノミクス 開発マネジメント修士 (Kate Meagher)
- ・対照的な就業経験 ムンバイと東京のベンチャー企業勤務で深まった「労働」観
- ・国際労働機関 (ILO) ジュネーブ本部 Future of Work Initiative / G7・G20 事務局
- ・社会変革推進財団(SIIF) インパクト投資の推進とオルタナティブの探究
- ・寺社と巨樹を中心とした地域 - 円融寺の話/巨樹・巨木林の会

「社会的連帯経済を語るには、その土地とそこの人々同士との具体的な関係性に基づくこと」

2) ILO の”Human-centred Approach”と SIIF の”Capital for Innovation and Impact”

- ・ILO 本部・政策担当副事務局長室 (DDG/P office) での2年間

「仕事の未来」世界委員会 報告書 ["Work for a brighter future"](#) と [G20 Labour Ministerial Declaration](#)

- ・社会契約の再活性化 (Reinvigorate the social contract)
- ・人間中心のアプローチ (Human-centred approach) Cf. フィラデルフィア宣言 "Labour is not a commodity"

- ・社会変革推進財団 (SIIF) 事業本部での1年半

SIIF [Annual Report 2019](#) と [note](#)

起業家への社会的投資 (インパクト投資) と伴走支援

- ・大きなお金・大きな循環 インパクト投資の推進 Cf. [GSG Global Impact Summit](#) ([リンク](#))
- ・小さなお金・小さな循環 オルタナティブの探究 Cf. ハルキゲニア・ラボ、[ゼブラ企業](#) ([Exit to Community](#))、[NCL 組合型株式会社](#)、ポートランドのまちづくりに学ぶ

- ・なぜ投資的アプローチ?

民間部門を介した社会変革において、民間事業者が行う、①お金を集める(資金調達)、②お金を使う(生産する)、③収益を上げる(消費される)、④報告する・開示するのうち、どこに働きかけるのが有効なのか。

※①~④はサイクルしている。①と④なら Impact Investing and Impact Weighted Account ([HBR Article](#))

※前提として、再分配機能（特に税制）は環境・市場の変化の速さに適応しきれず、周回遅れの対応になってしまう。だが、政府には、①負の外部性に対する罰則と②正の外部性に対する報酬を制度化することには依然重要な役割がある。外部性を内部化するために、外部性への対処に係るコストをゼロにしていくこと。フリーライドへの対処。

「社会的連帯経済へ関心を持ったのは、ILO での人間中心のアプローチ（Human-centred Approach）と SIIF での小さな循環アプローチが重なったこと」

3) Big is Responsible. Small is beautiful. 社会的連帯経済について考えたこと

・ Big is Responsible - 大きくあることには、責任が伴う

Entrepreneurial Innovation + Impact-oriented Financing = More Impact and Better World ?

・ 起業家的イノベーション = 人間の想像力とテクノロジーの掛け合わせで、よくもわるくも可能性が未知数

・ 「投資」とは、どこにお金を付けるかの選択と配分の問題（どういう方向付けをしたいか）

→投資（特に未上場株）は、単なるリターンではなく、大きなリスクと引き換えで、かつ企業から見れば資金調達であり、イノベーションとインパクトの源泉

・ 大きいもの（機関投資家・運用機関・VC、多国籍企業とそのGSC）の責任

・ 事例 GSG Global Impact Summit - [Prime Impact Fund](#)、[ACH](#)

課題（仮説）：

・ 空間・時間両軸で大きいほど、その大きさの中には偏在が生じやすく、格差や不平等につながる。

・ 株式（エクイティ）による資金調達はイノベーションの源泉になる反面、スケールアップのための経済的合理性追求のために、受益者の排除や阻害につながる可能性も。

・ 一方で、規模をもって拡大した外部不経済は、また規模をもって対処しないと解決できないのか。

・ Small is Beautiful - 小さくあることは、美しい

① SSE がもたらす物質的豊かさとその循環の健全さ 『スモール・イズ・ビューティフル』（E.F. シューマッハー、New Economics Foundation）

Cf. 灌漑と漏れ口を塞ぎ、健全な域内還流（New Economics Foundation « Plugging the leaks »）

② SSE がもたらす精神的豊かさとその連帯の健全さ 『モモ』（ミヒャエル・エンデ） Cf. 現状充足性 いま、ここ、この場所、この人々

③ SSE が育む小さな民主主義と市民性、そして全体主義への抵抗 『力なき者たちの力』（ヴァーツラフ・ハヴェル）

※①と②をつなぐ、仏教的な奥行き。

・ 事例、奈良県川上村「かわかみらいふ」

課題（仮説）

・ 内在的課題

ー財務的な持続可能性（収益と資金調達の安定性）はどの程度あるのか？財務的なマイナスは組合員の参画による便益でオフセットされている？

ー小さくあることは、規模の経済が働かない場合も？（1ユニットあたりの生産・購買コストが高い？）

ー小さくあった組織が、大きくなるときの（全国組織化）に生じる歪みはないか？

・ 外在的課題

ーどこかで【市場】とつながる部分があり、市場との競争にさらされる部分は、S S E 組織・組合員の持続可能性が阻害される？

「社会的連帯経済とは、その土地とそこの人々同士が結びついた形の生産・労働・消費などの人間の営みのありかた」

4) 最近、頭の中にある5つの問い - Its Combination is Sustainable.

① 大きいことに伴う責任とはなにか。

大きな者（特に機関投資家や多国籍企業）の本質的な意味での社会的責任とはなんであり、それはどのように果たされるか。市民と国家の二者関係を規定する社会契約に企業を埋め込んだときに三者の関係はどう整理されるか。企業はいかにして外部性を内部化し、長期の時間軸を持ちうるか。

② 小さいことはどのようにして持続可能か。

誰にとってのなにが次第で「持続可能性」は政治的になる。なにを守る（持続可能にする）ためになにを変革するのか。SDGsの副題は「transforming our world」。日本国憲法第3章、生命、自由、幸福を追求するなどの基本的人権と地球。

③ わたしたちの”How to resist”と”How to practice democracy”にはどんなものがあるか。

多面的な役割（有権者、消費者、労働者・生産者、投資家）を持った市民性を育み、大きな民主主義（議会制民主主義）と小さな民主主義（機能的民主主義）を社会の隅々で成熟させるにはどうするか。

④ 異なる在り方、多様な在り方への寛容さはどのようにして獲得されるか。

人は生まれてから様々なルールを学習し、内面化していく、良い面としては社会秩序が生まれ、悪い面としてはルールからの逸脱は他者への中傷と自己への非難として作用する。「自己責任」の呪縛からどうやって自由（unlearn）になれるか。対話的合理性（no dialogue, no rationality）の時代へ。

⑤ 社会のパラダイムシフトはどんな時に加速されるか。

悪魔のひき臼（資本主義 ~~X~~ グローバリゼーション）から逃れて、「定常社会」（広井良典 2019）への大転換はどのようにして実現できるか。時間のかかる世代交代を待たずに、既存のパラダイムに対抗するアノマリー（変則性）はどのように見出され、広げることができるか。

「Small is Beautiful. Big is Responsible. Its Combination is Sustainable. - 人間中心の社会とは？」

別添参考文献（事前共有予定）

- 1) 『人間中心の仕事の未来を実現する - Human-centred “Future of Work”』（日本 ILO 協議会機関紙「Work & Life」に一部掲載）
- 2) SIIF Annual Report PDF